

「狛江の特産品といえば枝豆。枝豆といえばビールです。昔から枝豆は庶民の気軽な軽食でしたが、一方ビールは舶来の高級品。この両極端な関係がいつベストパートナーに変化したのか。日本麦酒産業史をご紹介します。誰も研究していない枝豆の謎に迫ります。

こまえ
市民
大学



えだまめと

ビールは

なぜ出逢ったのか

～日本麦酒産業史屈指(?)の謎に迫る～



講師：端田 晶 氏

サッポロビール株式会社文化広報顧問

エビスビール記念館館長

一般社団法人「日本ビール文化研究会」理事顧問

- 経歴 -

1955年、東京生まれ。慶應義塾大学卒。サッポロビールに入社し、海外ブランドビールのマーケティング、黒ラベルなどの宣伝制作を担当。広報IR室長、CSR部長などを歴任。『小心者の大ジョッキ』（講談社）『ぷはっとうまい日本のビール面白ヒストリー』（小学館）など著書多数。講演やマスコミ出演の他にライブハウス等での「トークショー」も好評。

開催日：平成29年12月16日(土)
14:00～16:00

会場：狛江市中央公民館 2階 講座室

定員：50人 受講料：200円

申し込み開始日：平成29年11月15日(水) 午前9時～

申し込み・問い合わせ：狛江市 中央公民館 03-3488-4411

主催：狛江市公民館

企画・実施：こまえ市民大学運営委員会

